

山下靴砂 虫よけ加工の製品広げる

「モズ」のアウトドアにも

レック関連製品を企画・製造・販売する山下靴

下（東京都葛飾区）は、防虫成分を繊維に応用した「インセクトシールド」製品の販売を強化している。インフルエンサーを通じて知名度アップを図るほか、ライセンスブラ

ンド「モズ」のアウトドアラインでも提案する。

インセクトシールドは、虫よけ成分の「ペルメトリン」を特殊加工によって繊維に付与する。虫よけ効果のほか、洗濯耐久性に優れているのも特徴の一つになっている

る。同成分は米国環境保護庁（EPA）に登録され、最も安全とされる「カテゴリーIV」に位置付けられているなど、安全性も高い。

足回りに関連する製品については「インセクトシールド社から優先的に製造委託されている」とし、同加工を施した自社製品をスポーツ量販店などで販売している。このほど千葉市で開催されたアウトドア関連イベント



「モズ」と連携

菱自動車と共同ブースを出展（コールマン、三ツツミ）した。マダニやトコジラミなどの害虫への対策が話題

「東京アウトドアショー12024」にも初

となる中、今回のイベントの出展でインセクトシールドの知名度向上につなげる。同イベントには買い付け担当者らのほか、有力インフルエンサーらの来場もあり、「セクションやコラボレーションでインセクトシールドを発信する」と強調した。北欧発のライフスタイル

ルブランド「モズ」のカルジュアルアウトドアライン「モズ・スコージェンスコーヌン」にも同加工を施し、婦人とキッズサイズの商品を商品化した。これまでモズはデザインを重視してきたが、カルジュアルアウトドアラインでは機能性にも目を向ける。